



令和3年度 校長だより

令和3年5月11日(火)

# 大野の風

No.3

文責 松下 義彦

## 体育祭を延期するにあたって

体育祭を延期するにあたって、本日、体育祭練習後に校長先生が話した内容を載せます。君たちの安全を一番に考えた措置であるということをしっかり理解してもらって、今後、自分たちがどのように生活していくか、前向きにとらえて欲しいと思います。

みなさんこんにちは。今日はみなさんに大事な話をしなければいけないことができましたのでこの時間をとってもらいました。最後まで、しっかり聞いてください。

新型コロナウイルスの感染が始まって1年以上が経ちます。その影響で、去年は多くの学校行事が中止になりました。その中でも生徒のみなさんは自分たちにできることを頑張って、学校生活を送ってくれました。

今年は、新型コロナウイルスの感染を防ぎながらなんとか学校行事を実施しようと対策を考えながらここまで体育祭の練習をみんなで頑張ってきました。特に3年生は、4月にはいってすぐから、リーダー決めにはいり、その後、実行委員やリーダーを中心に計画を立てここまで、3年生全員で1・2年生を引っ張ってきてくれました。それに答えるべく、1・2年生のみなさんも3年生の言うことを聞いてがんばってくれています。

しかし、みなさん知っているようにここに来て、変異株による新型コロナウイルスの感染が拡大し、感染者数も毎日のように過去最多を更新すると言っている報告があります。そこで、明日5月12日から福岡県にも緊急事態宣言が発出されます。今回の感染は今までとは違って感染力が強く、中学生や小学生にまで感染が広がっており、近隣の学校においてもクラスターの発生や臨時休校になっている学校が多数であり、その対策をとることが今強く求められています。

そういった状況の中で、福岡県教育委員会から宣言下における、体育祭等の学校行事は中止もしくは延期するようにと通知が来ました。そのことを受け、大野城市教育委員会とも協議をし、みなさんの安全を一番に考え、苦渋の決断ではありますが、今週末(5月16日)に実施予定していた体育祭は一旦、中止とすることにしました。

今まで頑張ってきたみなさんには大変申し分けないと思っています。しかし、この状況の中で無理に実施し、感染者が出た場合にみなさんの命やみなさんの家族の命のことを考えると中止せざるを得ません。今まで頑張ってきたのに・・・と残念に思うかもしれませんが、緊急事態宣言が解除された後、今まで練習してきたことを発表する機会を何らかの形でもう一度設定したいと思っています。ですので、今までやってきたことは決して無駄にはなりません。それより、今は、この緊急事態宣言が早く解除され、みんなが安心して生活できる状況を早く作れるように、一人一人が感染対策に気をつけた生活を送ってくれるよう願っています。みんなでこの困難を乗り越えていきましょう。

以上で、校長先生の話が終わります。

「雲の上はいつも晴れ」ということわざがあります。このことわざの意味は、「現在うまくいってなくても、それを乗り越えれば明るい未来が待っている。」というものです。

今、みなさんはつらい思いをしているかもしれませんが、みんなでこの新型コロナウイルスに立ち向かい、困難を乗り越え、頑張っていきましょう。